

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

経胸壁ドップラー機能を用いた点滴漏れ感知機能付き輸液ポンプの開発のための情報提供

1. 研究の対象

2023年7月から2024年6月までの1年間に全身麻酔を受ける18歳未満の小児患者で心疾患のない方

2. 研究目的・方法・研究期間

【目的】新規輸液ポンプ(点滴漏れ感知機能付き輸液ポンプ)開発のための情報提供

【方法】

本研究による侵襲的な介入はなく、麻酔方法に関しても一切の変更はありません。通常の全身麻酔を実施する中で、対象者の血行動態や呼吸が安定し薬剤を投与する際に、左胸の上に非侵襲的モニターである経胸壁ドップラーを乗せます。ドップラー速度を記録できるソフトウェア(Wave test®, Hadecco, 川崎)をインストールしてある研究用ノート型パソコンでデータを記録します。ストップウォッチを使って、5秒薬剤投与前のコントロールとして5秒間のドップラー速度を記録し、その後通常の全身麻酔中の方法で薬剤を投与し、開始から15秒までの期間のドップラー速度を記録して終了します。1名の方からは最低1回(可能であれば2-3回)のデータを記録する予定です。本研究の記録のために薬剤を投与することはありません(全身麻酔で薬剤投与する時に身体に負担が無い前胸部ドップラーの波形を記録します)。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、体重、経胸壁ドップラー速度の4項目(すべて匿名化し、個人が同定されることはありません)

本データは、個人が同定出来ない状態で記録され、株式会社 JMS 社に匿名情報として送付致します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

あいち小児保健医療総合センター

部署名 麻酔科

担当者名 小嶋 大樹

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

あいち小児保健医療総合センター 麻酔科

研究責任者：小嶋 大樹

-----以上